

大町西一丁目11地区 急傾斜地崩壊対策工事（平成27年度工事完了）

毎年、全国各地で土砂災害が発生し、尊い人命や財産が奪われています。

西部建設事務所管内では平成11年6月や平成26年8月の豪雨により、がけ崩れや土石流が多発し、多数の人命が失われる大災害が発生しました。

当地区ではがけ崩れによる災害から人命を守るため、平成26～27年度に急傾斜地崩壊対策工事を行いました。

完成状況



工事概要

工事延長	L= 114m
吹付法砕工	A= 1,188m <sup>2</sup>
鉄筋挿入工	N= 149本
補強土工	A= 115m <sup>2</sup>

